

2023年10月から通信ソサイエティの英文レター誌 Communications Express (ComEX) の論文が オープンアクセスでIEEE Xploreに掲載されます

通信ソサイエティ Communications Express 編集委員会委員長 萬代雅希

はじめに

通信ソサイエティ（以下通ソ）では、英文レター誌 Communications Express（以下 ComEX）の海外への発信力を高め、より多くの方から読まれるレター誌を目指して、2023年10月以降の掲載論文を全てオープンアクセスでIEEE Xploreに掲載することと致しました。なお、IEEE Xploreに加えて、J-STAGEへの掲載も継続します。ComEXでは、この変更之际して、Information for Authors⁽¹⁾を改定致しました。本稿では、その概要をお知らせします。

Information for Authorsの主な改定内容

主な改定内容は以下のとおりです。

- ① 掲載料の変更
- ② 論文フォーマットの変更
- ③ 著作権とクリエイティブコモンズライセンス
掲載プラットフォームは投稿時期により異なります。
 - ・ 2023年5月末までに投稿された論文はJ-STAGEに掲載
 - ・ 2023年6月以降に投稿された論文はIEEE Xplore及びJ-STAGEに掲載

投稿時期で参照するInformation for Authorsが異なりますので御注意願います。

① 掲載料の変更

掲載料の変更の経緯については、本誌2月号を御参照下さい⁽²⁾。表1に変更後の掲載料を示します。競争力維持のため、競合するオープンアクセスのレター他誌の掲載料を考慮した価格としています。

② 論文フォーマットの変更

論文フォーマットを2コラムに変更致します。ページ数の上限を4ページとし、字数及び図表数の制限をなくしました。これまでの1コラム（1,500ワード以内、図表は三つ以内）よりも、多くの分量の記載が可能です。

表1 IEEE Xplore掲載論文の掲載料

論文掲載料 (LaTeX)	¥98,010
論文掲載料 (Word)	¥118,030
非会員追加料金	¥20,000

③ 著作権とクリエイティブコモンズライセンス

論文の著作権は、これまでと同様に本会が保有します。また、全ての論文はCC BY-NC-ND 4.0ライセンスを付与して公開されます。これは、原作者のクレジットを表示し、非営利目的で、改変しないことを条件に自由に再配布できるCCライセンスです。今後、信頼できるオープンアクセスジャーナルのリストであるDOAJ(Directory of Open Access Journal)への収録を予定しています。

今後のスケジュール

今後のスケジュールは以下のとおりです。

2023年5月末：J-STAGE掲載向け投稿受付締切
 2023年6月：IEEE Xplore掲載向け投稿受付開始
 2023年9月：J-STAGE論文掲載最終号
 2023年10月：IEEE Xplore論文掲載開始
 2023年10月のIEEE Xplore掲載開始に先立って、2023年6月にはComEXにインパクトファクターが付与されます。国際的な知名度の向上を目指して一歩ずつ進みます。皆様の活発な投稿をお待ちしております。詳細や最新の情報は通ソ編集会議ホームページ「EB及びComEXのIEEE Xploreへの移行について」⁽³⁾を御確認下さい。

文 献

- (1) https://www.ieice.org/cs_r/eng/comex/for_authors.html
- (2) 太郎丸 真, “通信ソサイエティ英文論文誌及びレター誌 ComEX の公開サイト変更に伴う掲載料の改定について,” 信学誌, vol. 106, no. 2, p. 165, Feb. 2023.
- (3) <https://www.ieice.org/cs/cs-edit/en/xplore/Migration-of-EB-and-ComEX-to-IEEE-Xplore>